

東温市監査委員告示第1号

地方自治法第199条第4項の規定により監査を実施したので、同条第9項の規定により、監査の結果を次のとおり公表する。

令和7年3月7日

東温市監査委員 竹村俊一
同 相原真知子

令和6年度定期監査（工事）結果報告書

1 監査の対象等

実施日	工事名等	主管課
2月14日	飲料水兼用耐震性貯水槽設置工事	危機管理課
	八反地第一団地3号棟4号棟外壁等改修工事	都市整備課
	重信中学校中校舎長寿命化改修工事（第1期） （建築主体・機械設備・電気設備）	学校教育課
	川内支所消防団詰所更新事業 （解体工事・新築工事）	消防本部

※ 実施場所：東温市役所5階監査委員事務局及び現地

2 監査の方法

令和5年度に施工した工事から、監査対象工事4件（4工事）を抽出し、工事が適正に行われているか、関係書類を確認するとともに、現地で関係職員の立会いのもと、施工状況の調査を行った。

3 工事の概要及び指摘事項

(1) 飲料水兼用耐震性貯水槽設置工事

【指摘事項なし】

ア 目的

南海トラフ巨大地震が発生した場合、水道管の破損により飲料水等の確保が難しくなることが想定されることから、災害時の給水能力向上を図る。

イ 場所

東温市河之内1211番地

ウ 内容

飲料水兼用耐震性貯水槽設置4m³

エ 業者名

渡部電水工業株式会社

オ 契約金額

19,980,000円

カ 工期

令和5年9月11日から令和6年2月29日

キ 契約方法

指名競争入札

(2) 八反地第一団地3号棟4号棟外壁等改修工事

【指摘事項なし】

ア 目的

八反地第一団地(CB造)は昭和53年に建築されてから約45年が経過しており、経年劣化による外壁のひび割れ、欠損、爆裂及び屋上防水の劣化等が確認されたことを受け、予防保全的な修繕・改善を実施することで市営住宅ストックの長寿命化を図るとともに、入居者の居住性の向上及び安全性を確保する。

イ 場所

東温市志津川1847番地

ウ 内容

防水改修工事 既存屋上防水の改修

3号棟屋上262㎡、4号棟屋上178㎡

外壁改修工事 既存外壁塗膜の除去及び新規外壁塗装

3号棟外壁393㎡、軒天111㎡

4号棟外壁291㎡、軒天86.2㎡

外壁劣化改修工事 外壁のひび割れ及び欠損等の改修

エ 業者名

有限会社吉川建設

オ 契約金額

44,761,000円

カ 工期

令和5年9月4日から令和6年2月9日

キ 契約方法

指名競争入札

(3) 重信中学校中校舎長寿命化改修工事(第1期)(建築主体・機械設備・電気設備)

【指摘事項なし】

ア 目的

重信中学校中校舎の長寿命化改修(躯体保全改修、老朽部分の改修、給排水設備更新、空調設備の一部更新、照明設備のLED化等)。

イ 場所

東温市志津川991番地

ウ 内容

【建築主体工事】 中校舎改修2,246.94㎡、仮設校舎等1,542.53㎡他

【機械設備工事】 衛生器具・給排水設備更新、空調設備更新・再設置等

【電気設備工事】 中校舎照明設備のLED化、電気幹線・弱電設備撤去・設置

エ 業者名

【建築主体工事】 有光・成武共同企業体

【機械設備工事】 北四国エアコン株式会社

【電気設備工事】 株式会社アクセル松山

オ 契約金額

【建築主体工事】 591,800,000 円

【機械設備工事】 70,981,900 円

【電気設備工事】 66,796,400 円

※第二期（令和6年度）において、契約金額の変更あり。

カ 工期

【建築主体工事】 令和5年6月24日から令和6年10月31日

【機械設備工事】 令和5年7月7日から令和6年10月31日

【電気設備工事】 令和5年7月7日から令和6年10月31日

※第二期（令和6年度）において、工期の変更あり。

キ 契約方法

一般競争入札

(4) 川内支所消防団詰所更新事業（解体工事・新築工事）

【指摘事項なし】

ア 目的

消防団ポンプ詰所等の更新・大規模改修などを計画的に行う事により防災力の向上を図る。

イ 場所

東温市南方 285 番地 1

ウ 内容

解体工事 旧有線局舎の解体

(鉄筋コンクリート壁式構造平屋建 延床面積 108.36 m²)

新築工事 消防団詰所の新築

(鉄骨平屋建 延床面積 47.66 m²)

エ 業者名

有限会社大興建設

オ 契約金額

32,395,000 円

カ 工期

令和5年10月5日から令和6年2月29日

キ 契約方法

指名競争入札

4 監査の結果

本監査の対象である契約書類、設計書類並びに施工状況、工事監理等について監査をした結果、工事関係書類及び施工状況等は、概ね適正であると認められた。

なお、検討を求める事項は、次のとおりである。今後、同様の工事が実施される際には、留意されたい。

「飲料水兼用耐震性貯水槽設置工事に係る意見」

耐震性貯水槽には、給水栓のほか消火栓も備えているが、貯水槽が柵に囲まれているため、消火栓から消火用に採水しようとする際、使い勝手が悪いと思われる。入口扉を消火栓側にする、消火栓側の柵にホースの導入口を作るなど、消防ホース接続時の利便性を考慮する必要がある。